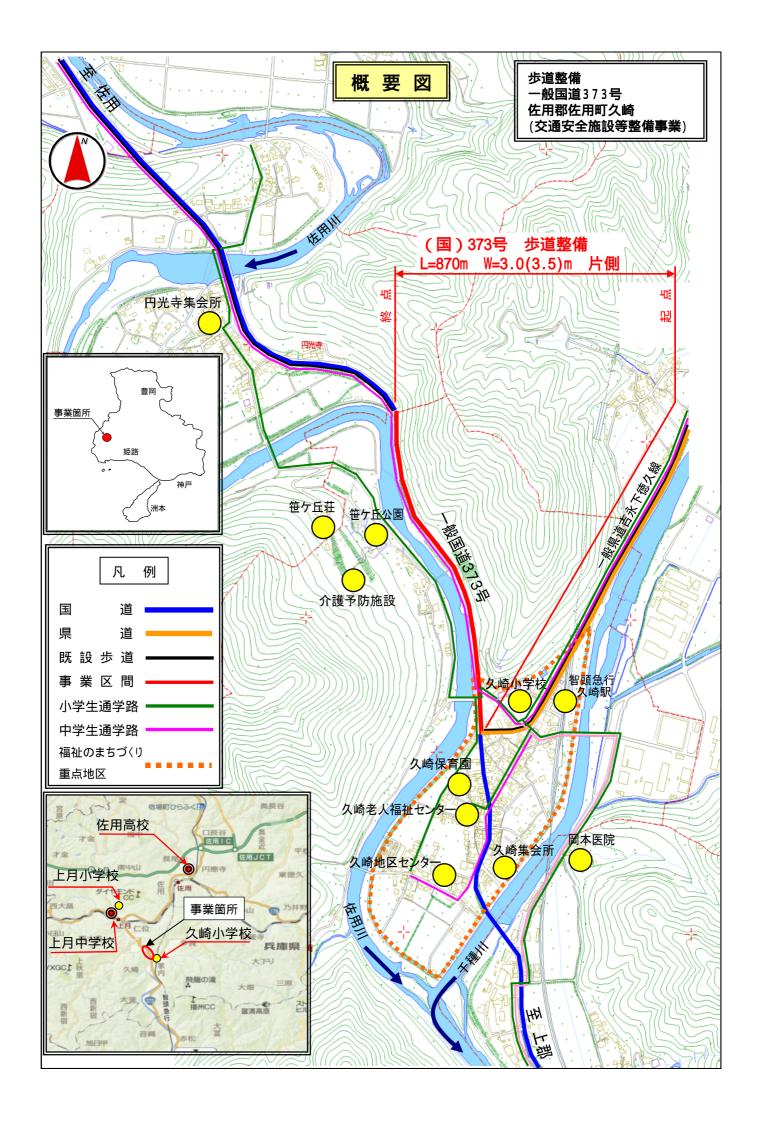
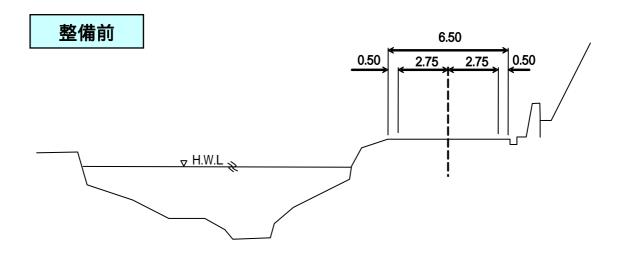
投資事業評価調書(新規)

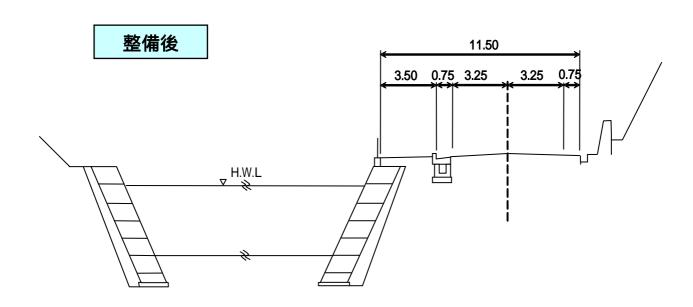
部課室名 道路保全課 記入責任者職氏名 道路保全課長 北村 昭二 内線 4389 (2399)

			(;====;	() ()			(.666)		
		Ι	事業名		事業区間	が辛が発			
事業種目	交通安全			毕		総事業費	新70.018 D		
	施設整備	X	一般国道373号	佐用	ぐんきょうちょうくざき 郡佐用町久崎	内用地補償費	約1.9億円		
			所 在 地			着手予定年度	完成予定年度		
佐用郡佐用町久崎~円光寺 地					_	平成23年度	平成26年度		
事業目的					事 業 内 容				
当該事業区間は中学・高校の通学路となっている が、自歩道が設置されていないため、大型車等が通 行する際に危険な状況となっている。									
評価	視点			評値	価結果の説明				
(1)必要性 [周辺状況]		・当該事業区間は佐用町南西部、(二)佐用川沿いに位置している。 ・上月中学校、佐用高校の通学路となっているが、大型車等が通行する際 に危険な状況となっている。							
[交通状況] ・自動車交通量が多い。大型車混入率(20.2%)も高い。 (自動車6,398台/日、歩行者25人/12hr、自転車173台/12hr)									
[交通事故] ・過去 5 年間に全事故件数は 1 件発生。 ・過去 5 年間に自転車・歩行者の事故は発生していない。									
(2)有効性		・通与	学路として利用して!	1る中学	学・高校生の安	全を確保でき	る。		
[事業執行		道(・佐月	民参加による交通安全 0必要性を求められて 用町を通じて地元自 構の要望書が提出され	ている。 台会から	・ ら千種川の災害	ŕ			
(3)環境適	合性		道部の透水性舗装に。 D改善を図ることが「		雨水を地下に還	還元するととも	に道路交通環		
(4)優先性		るが ・交近 です	重川災害復旧助成事 必要がある。 通量が多く、通学生行 ある。 元からの要望が強い。	`	,				



標準断面図





事業スケジュール

中 宓	工程						
内容	H23	H24	H25	H26			
調査·設計							
用地補償							
工事							

通学状況



